○ 招 集 告 示

坂戸・鶴ヶ島消防組合告示第8号

令和5年7月7日第2回坂戸・鶴ヶ島消防組合議会定例会を坂戸・鶴ヶ島消防組合消防本部に招集する。

令和5年6月20日

坂戸・鶴ヶ島消防組合管理者　石 川　　清

○ 会　期

令和5年7月7日　1日間

○応　招　・不　応　招　議　員

応招議員（8名）

1番	中　村　拡　史	2番	瀧　嶋　正　紀
3番	内　野　嘉　広	4番	加　藤　則　夫
5番	宮　坂　裕　之	6番	小　島　幸　広
7番	田　中　　栄	8番	柴　田　文　子

不応招議員（なし）

令和5年第2回坂戸・鶴ヶ島消防組合議会定例会

○議事日程（第1号） 令和5年7月7日

日程第1　議席の指定について

日程第2　会議録署名議員の指名について

日程第3　会期の決定について

日程第4　諸報告

- 議員の任期満了に伴う選挙の結果について
- 現金出納検査の結果について（監査報告第2号）

日程第5　副議長の選挙について

日程第6　議案第　9号　坂戸・鶴ヶ島消防組合火災予防条例の一部を改正する条例制定の件

日程第7　議案第10号　坂戸・鶴ヶ島消防組合監査委員の選任について

日程第8　議案第11号　工事請負契約の締結について

日程第9　議案第12号　財産の取得について

日程第10　一般質問

午前10時00分開会

出席議員（8名）

1番	中　村　拡　史	2番	瀧　嶋　正　紀
3番	内　野　嘉　広	4番	加　藤　則　夫
5番	宮　坂　裕　之	6番	小　島　幸　広
7番	田　中　　栄	8番	柴　田　文　子

欠席議員（なし）

説明のための出席者

管 理 者	石　川　　清	副管理者	齊　藤　芳　久
会計管理者	近　藤　　猛	消 防 長	沼　田　淳　司
次長（総務課長事務取扱）	今 野 淳 一	次長（警防課長事務取扱）	山 田 勝 也
次長（坂戸消防署長事務取扱）	吉 川 正 晃	管理課長	佐　藤　将　人
予防課長	新　井　卓　也	指揮指令課長	中　島　勝　美
鶴ヶ島消防署長	川　鍋　敏　雄	監査委員	田　中　浅　男

事務局職員出席者

書　記	鈴　木　貴　之	書　記	田　中　栄　一
書　記	増　田　佳　和	書　記	山　田　晋　也
書　記	西　澤　雄　人		

◎開会及び開議の宣告　　（午前10時00分）

○加藤則夫議長　議員の皆さん、おはようございます。

現在の出席議員8人全員でございます。

よって、定足数に達しておりますので、ただいまから令和5年7月第2回坂戸・鶴ヶ島消防組合議会定例会を開会し、直ちに本日の会議を開きます。

◇

◎議長の挨拶

（加藤則夫議長起立）

○加藤則夫議長　議事に先立ちまして、一言ご挨拶を申し上げます。

本日、令和5年7月第2回坂戸・鶴ヶ島消防組合議会定例会を開会いたしましたところ、議員各位におかれましては、公私ともにお忙しい中をご出席いただき、ここに開会の運びとなりましたことに対し、厚く御礼を申し上げます。

また、説明者におかれましても、ご多用の中、石川管理者、齊藤副管理者をはじめ関係者のご出席をいただき、御礼を申し上げる次第であります。

本日は、「坂戸・鶴ヶ島消防組合火災予防条例の一部を改正する条例制定の件」をはじめ、4議案が提出されております。本組合充実のため、何とぞ慎重ご審議の上、適切なるご議決を賜りますとともに、議事の運営につきましても格別のご協力を賜りますようお願い申し上げまして、開会のご挨拶といたします。どうぞよろしくお願いいたします。

（加藤則夫議長着席）

◇

◎議事日程の報告

○加藤則夫議長　議事日程につきましては、お手元に配付のとおりです。

直ちに本日の議事に入ります。

◇

◎議席の指定について

○加藤則夫議長　日程第1・「議席の指定について」を行います。

鶴ヶ島市議会臨時会による消防組合議員の選出に伴い、新たに消防組合議員となられました議員の議席を会議規則第4条第2項の規定により、議長において

2番、瀧嶋正紀議員、3番、内野嘉広議員、6番、小島幸広議員と指定いたします。

暫時休憩いたします。

休憩　午前10時02分

再開　午前10時03分

○加藤則夫議長　休憩前に引き続き会議を開きます。

◇

◎会議録署名議員の指名について

○加藤則夫議長　日程第2・「会議録署名議員の指名について」を行います。

会議録署名議員は、会議規則第79条の規定により、議長において

1番　　中　村　拡　史　議員

7番　　田　中　　栄　議員

の両議員を指名いたします。

◇

◎会期の決定について

○加藤則夫議長　日程第3・「会期の決定について」を議題といたします。

お諮りいたします。今期定例会の会期は、本日1日といたしたいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声）

○加藤則夫議長　ご異議なしと認めます。

よって、令和5年7月第2回坂戸・鶴ヶ島消防組合議会定例会の会期は、本日1日と決定いたしました。

◇

◎諸報告

・　議員の任期満了に伴う選挙の結果について

・　現金出納検査の結果について（監査報告第2号）

○加藤則夫議長　日程第4・「諸報告」をいたします。

はじめに、去る4月23日に執行されました鶴ヶ島市議会議員一般選挙においてご当選され、また5月16日の鶴ヶ島市議会臨時会において、坂戸・鶴ヶ島消防組合議会議員として、新たに小島幸広議員、瀧嶋正紀議員、内野嘉広議員の3名がご当選されました。今後、消防組合議会議員としてご活躍していただくわけでございますが、よろしくお願いいたします。

次に、監査委員より令和5年1月分から5月分の現金出納検査の結果報告がありました。お手元に配付しておきましたので、ご了承願います。

次に、今期定例会に議事説明者として出席通知のありました者の職・氏名並びに事務局職員の職・氏名を一覧表として配付しておきましたので、ご了承願います。

以上で諸報告を終わります。

◇

◎副議長の選挙について

○加藤則夫議長　日程第5・「副議長の選挙について」を行います。

お諮りいたします。選挙の方法といたしましては、指名推選と投票による方法がありますが、いずれかの方法で行ったらよろしいでしょうか。

8番・柴田文子議員。

○8番（柴田文子議員）　指名推選でお願いいたします。

○加藤則夫議長　ただいま8番、柴田文子議員より、指名推選により行いたいとの発言がありましたが、これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声）

○加藤則夫議長　ご異議なしと認めます。

よって、副議長選挙の方法は、指名推選にすることに決定いたしました。

お諮りいたします。被選挙人の指名については、5番、宮坂裕之議員において指名することといたしたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声）

○加藤則夫議長　ご異議なしと認めます。

よって、5番、宮坂裕之議員において指名することに決定いたしました。

5番・宮坂裕之議員。

○5番（宮坂裕之議員）　5番、宮坂裕之です。

3番、内野嘉広議員を指名いたします。

○加藤則夫議長　お諮りいたします。

ただいま5番、宮坂裕之議員において指名いたしました3番、内野嘉広議員を副議長の当選人と決定することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声）

○加藤則夫議長　ご異議なしと認めます。

よって、ただいま3番、内野嘉広議員が副議長に当選されました。

ただいま副議長に当選されました内野嘉広議員が議場におられますので、本席から会議規則第32条第2項の規定に基づき当選の告知をいたします。

◇

◎副議長就任の挨拶

○加藤則夫議長　内野嘉広議員、ご挨拶をお願いします。

（内野嘉広副議長登壇）

○内野嘉広副議長　副議長就任に当たりまして、一言ご挨拶申し上げます。

このたび、議員皆様の温かいご支援とご協力によりまして、消防組合議会副議長の要職に就くことになりました。心より感謝申し上げる次第でございます。

消防行政の重要性に鑑み、誠心誠意職務に専念してまいりますので、今後とも議員皆様のご指導とご協力を心からお願い申し上げます。

また、石川管理者、齊藤副管理者をはじめ、執行部の皆様のご協力をよろしくお願い申し上げまして、就任のご挨拶とさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

（内野嘉広副議長降壇）

◇

◎議案第9号～議案第12号の一括上程について

○加藤則夫議長　お諮りいたします。

日程第6・議案第9号・「坂戸・鶴ヶ島消防組合火災予防条例の一部を改正する条例制定の件」から日程第9・議案第12号・「財産の取得について」までを一括議題とすることにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声）

○加藤則夫議長　ご異議なしと認めます。

よって、そのように決定いたしました。

◇

◎議案第9号～議案第12号の一括上程、説明

○加藤則夫議長　日程第6・議案第9号・「坂戸・鶴ヶ島消防組合火災予防条例の一部を改正する条例制定の件」から日程第9・議案第12号・「財産の取得について」までを一括議題といたします。

議案につきましては、お手元に配付しておきましたので、ご了承願います。

提案理由の説明を求めます。

石川管理者。

（石川　清管理者登壇）

○石川　清管理者　おはようございます。ただいま議題となっております議案第9号から議案第12号の4件につきまして、順次提案の理由を申し上げます。

まず、議案第9号・「坂戸・鶴ヶ島消防組合火災予防条例の一部を改正する条例制定の件」でありますが、消防

法施行規則及び対象火気設備等の位置、構造及び管理並びに対象火気器具等の取扱いに関する条例の制定に関する基準を定める省令の一部を改正する省令等の公布に伴い、所要の改正をいたしたく、本案を提出した次第であります。

次に、議案第10号・「坂戸・鶴ヶ島消防組合監査委員の選任について」でありますが、議員のうちから選任されておりました長谷川清監査委員が令和5年4月30日で任期満了となり、その後任者として慎重に検討いたしました結果、瀧嶋正紀議員を最適任者として選任することについてご同意を得たく、坂戸・鶴ヶ島消防組合規約第12条第2項の規定により本案を提出するものであります。

次に、議案第11号・「工事請負契約の締結について」でありますが、工事請負契約業者につきましては、去る4月4日に開催されました坂戸・鶴ヶ島消防組合工事請負業者等指名委員会の審議を経て、制限付一般競争入札により決定することとし、6月5日に制限付一般競争入札をいたしました結果、三光建設株式会社が落札いたしましたので、7億9,310万円で工事請負契約を締結いたしたく、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定により、本案を提出した次第であります。

次に、議案第12号・「財産の取得について」でありますが、救急車両の整備計画に基づきまして、更新させていただくものであります。納入業者につきましては、6月5日に指名競争入札をいたしました結果、埼玉トヨタ自動車株式会社鶴ヶ島店が3,161万4,000円で落札いたしましたので、売買契約を締結いたしたく、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定により、本案を提出した次第であります。

以上、議案第9号から議案第12号につきまして提案理由を申し上げましたが、何とぞ慎重ご審議の上、速やかなるご議決を賜りますようお願い申し上げまして、提案理由の説明といたします。

（石川　清管理者降壇）

○加藤則夫議長　以上をもって提案理由の説明は終わりました。

◇

◎議案第9号の質疑、討論、採決

○加藤則夫議長　これより各案件につき単独質疑、討論、採決に入ります。

最初に、日程第6・議案第9号・「坂戸・鶴ヶ島消防組合火災予防条例の一部を改正する条例制定の件」に対する質疑に入ります。

（「なし」の声）

○加藤則夫議長　質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。

（「なし」の声）

○加藤則夫議長　討論なしと認め、討論を終結いたします。

これより議案第9号を採決いたします。

本案は原案のとおり決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声）

○加藤則夫議長　ご異議なしと認めます。

よって、本案は原案のとおり可決されました。

◇

◎議案第10号の質疑、討論、採決

○加藤則夫議長　次に、日程第7・議案第10号・「坂戸・鶴ヶ島消防組合監査委員の選任について」に対する質疑に入ります。

（「なし」の声）

○加藤則夫議長　質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。

（「なし」の声）

○加藤則夫議長　討論なしと認め、討論を終結いたします。

これより議案第10号を採決いたします。

本案は原案のとおり同意することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声）

○加藤則夫議長　ご異議なしと認めます。

よって、本案は原案のとおり同意することに決定いたしました。

◇

◎議案第11号の質疑、討論、採決

○加藤則夫議長　次に、日程第8・議案第11号・「工事請負契約の締結について」に対する質疑に入ります。

8番・柴田文子議員。

○8番（柴田文子議員）　8番、柴田文子です。ただいま議題となっております議案第11号・「工事請負契約の締結について」、坂戸消防署東分署建設工事関係について質疑を行います。

1点目として、今回坂戸消防署東分署建設工事に伴う入札につきましては、制限付一般競争入札の事後審査方式で実施したとのことですが、その理由につきましてお伺いいたします。

2点目として、今回建設する坂戸消防署東分署の特徴についてお伺いいたします。

3点目として、今後のスケジュールについてお伺いし、3点をお伺いいたします。

○加藤則夫議長　佐藤管理課長、答弁。

○佐藤将人管理課長　お答え申し上げます。

1点目の制限付一般競争入札の事後審査方式で入札を実施した理由についてでございますが、工事の規模や特殊性を考慮いたしまして、不適格業者の排除や工事の品質確保の観点から、入札参加資格要件として、坂戸・鶴ヶ島消防組合競争入札等参加資格者名簿に登録してあること等の制限を付して入札を実施いたしました。また、入札後には落札候補者が契約を履行可能であるかの確認をすることを目的といたしまして、事後審査方式を採用しております。

以上でございます。

○加藤則夫議長　山田警防課長、答弁。

○山田勝也次長（警防課長事務取扱）　お答え申し上げます。

２点目の建設する坂戸消防署東分署の特徴についてでございますが、庁舎の耐震化や停電時において、庁舎主要設備を72時間稼働させる自家用発電機や太陽光発電装置を完備しており、災害応急対策の拠点としての機能を有しております。さらに、災害出動時に職員がより迅速に対応できるよう、動線を考慮した間取りとしております。また、一般市民の救命講習などにも十分に活用できる広さの会議室を有しており、大規模災害時の前線対策室としての活用も考えております。

次に、３点目の坂戸消防署東分署移転事業の今後の予定についてでございますが、本会議においてご可決をいただいた際には、本契約し、7月下旬には坂戸消防署東分署建設工事に関する説明会を三芳野公民館におきまして、坂戸消防署東分署管轄の区長、自治会長及び近隣住民の方々などを対象に予定しており、8月上旬には地鎮祭を予定しております。その後、工事請負業者による建物の位置出しから行ってまいります。

以上でございます。

○加藤則夫議長　よろしいですか。

８番・柴田文子議員。

○8番（柴田文子議員）　一通りお答えいただきました。

２回目の質問をさせていただきます。１点目といたしましては、入札への参加状況についてお伺いします。

２点目といたしまして、建設工事に当たり、地域住民への説明状況についてお伺いいたします。

○加藤則夫議長　佐藤管理課長、答弁。

○佐藤将人管理課長　お答え申し上げます。

１点目の入札への参加状況についてでございますが、参加申請を提出していただいた業者は11者ございましたが、入札日前までに8者が辞退したため、入札に参加した業者は3者でございました。そのうち、１者は入札時に辞退したことから、応札した業者は2者でございました。辞退理由につきましては、設計額以下での積算が困難であったり、現場代理人や主任技術者等の配置が困難ということが多く挙げられております。

以上でございます。

○加藤則夫議長　山田警防課長、答弁。

○山田勝也次長（警防課長事務取扱）　お答え申し上げます。

２点目の地域住民への説明状況についてでございますが、令和5年5月下旬に三芳野地区の代表区長と協議し、坂戸消防署東分署管轄の区長、自治会長に対しまして、工期等の予定について通知をさせていただきました。また、近隣住民の方々に対しましては、職員がご自宅に訪問し、工期等の予定について直接説明を行っております。

以上でございます。

○加藤則夫議長　よろしいですか。

８番・柴田文子議員。

○8番（柴田文子議員）　建設予定地に面している県道片柳川越線の西側付近がカーブしております。車両の出場時等において危険と思われます。左折は大丈夫だと思われますが、右折は事故になる可能性が高いように考え

ます。通行する車両への安全対策や注意喚起はどのように対応するのか、お伺いいたします。

○加藤則夫議長　山田警防課長、答弁。

○山田勝也次長（警防課長事務取扱）　お答え申し上げます。

安全対策や注意喚起の対応についてでございますが、出場時等における通行車両への安全対策につきましては、消防車両等の出入口を敷地東側に設置することで、出場する際に目視できる直線距離を長く取る対策を講じております。また、県道側には出庫表示を設けるとともに、西側隣地には補助的な出庫表示を設置し注意喚起をいたします。さらに、県道を挟んで向かいの業者に対しまして、敷地内へのカーブミラーの設置協力を依頼し、安全対策の強化を図ってまいります。

以上でございます。

○加藤則夫議長　よろしいですか。

○8番（柴田文子議員）　はい。

○加藤則夫議長　ほかに。

（「なし」の声）

○加藤則夫議長　質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。

（「なし」の声）

○加藤則夫議長　討論なしと認め、討論を終結いたします。

これより議案第11号を採決いたします。

本案は原案のとおり決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声）

○加藤則夫議長　ご異議なしと認めます。

よって、本案は原案のとおり可決されました。

◇

◎議案第12号の質疑、討論、採決

○加藤則夫議長　次に、日程第9・議案第12号・「財産の取得について」に対する質疑に入ります。

（「なし」の声）

○加藤則夫議長　質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。

（「なし」の声）

○加藤則夫議長　討論なしと認め、討論を終結いたします。

これより議案第12号を採決いたします。

本案は原案のとおり決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声）

○加藤則夫議長　ご異議なしと認めます。

よって、本案は原案のとおり可決されました。

◇

◎一般質問

○加藤則夫議長　日程第10・「一般質問」を行います。

通告者は1人であります。

発言を許可します。

なお、質問時間については、議会運営についての申合せ事項により、執行部の答弁を含め60分以内となっておりますので、ご注意願います。

1番・中村拡史議員。

（1番「中村拡史議員」登壇）

○1番（中村拡史議員）　1番、中村拡史です。ただいまより、通告に従いまして一般質問を行います。

質問事項は、1点、持続可能な消防体制の構築についてです。坂戸市、鶴ヶ島市において高齢化が進む中で、今後の持続可能な消防行政の在り方について、検討が求められていると認識しております。近年では、自然災害が激甚化し、頻発化しており、東日本大震災や令和元年東日本台風など、市民生活に甚大な被害をもたらしました。今後において発生が予想される首都直下型地震、南海トラフ地震、また大規模な豪雨災害等の発生に対して適切に対応し、市民の生命と財産を守ることが求められます。そして、超高齢社会においては、消防力強化を担う人材の減少とともに、交通事故や火災の増加への対策、救急医療体制の充実、消防職員や消防団員等の研修や福利厚生の対策、また消防広域化への対応等も検討の必要のある課題であると認識しております。

また、近年では、情報技術革新に伴い、AI技術やドローンなどのロボット等を活用することにより、消防力の向上とともに、消防職員の業務効率化及び負担軽減につながるものと考えます。今後、人口減少社会において、持続可能な消防体制の構築を進める必要があると考え、以下1点について質問いたします。

1、人口減少社会における持続可能な消防体制の構築に向けた課題への対応について。

以上伺い、1回目の質問といたします。

（1番「中村拡史議員」降壇）

○加藤則夫議長　沼田消防長、答弁。

（沼田淳司消防長登壇）

○沼田淳司消防長　お答え申し上げます。

消防行政につきましては、人口減少社会におきましても災害時に即時に対応するために、対応力を維持し続けることが不可欠であり、また人員、車両、資機材等の限られた消防資源を最大限に有効活用していくことが求められております。また、多様化、複雑化する災害への対応力を確保するために、消防業務の高度化、専門化も課題とされており、このことは人口減少社会における持続可能な消防体制の在り方に関する検討会報告書として、平成28年2月に総務省消防庁により取りまとめがされております。

当消防組合におきましては、消防の根幹である人的資源につきましては、人口減少社会により影響を受けるものと考えておりますので、引き続き消防職・団員の質の向上を図るため、各種研修、消防学校、消防大学校等へ派

遣し、高度な知識を習得することで組織力の向上に努めてまいります。

また、消防の連携、協力の中でも、特に効果が大きいとされる消防指令業務共同運用につきましては、令和6年度から運用を開始いたします当消防組合、埼玉西部消防局、比企広域消防本部及び西入間広域消防組合消防本部により、災害情報の即時共有と近隣消防本部との応援、連携、協力等が図られ、消防力の向上が期待されるところでございます。

さらに、持続可能な消防体制の構築に向け、消防技術革新に伴う消防防災の科学技術を活用した対応策は、有意義であると認識しているとともに、消防防災分野におけるＤＸの推進につきましても、今後総合的に研究してまいりたいと考えております。

以上でございます。

（沼田淳司消防長降壇）

○加藤則夫議長　よろしいでしょうか。

1番・中村拡史議員。

○1番（中村拡史議員）　一通りのご答弁をいただきましたので、これより一問一答方式により質問いたします。

国が基準として示しております消防力の整備指針と消防本部の実態とを照らし、今後の消防力整備に向けた課題について伺います。

○加藤則夫議長　沼田消防長、答弁。

○沼田淳司消防長　お答え申し上げます。

令和4年度消防施設整備計画実態調査では、全国の消防職員の算定数に対する現員数の割合は79.5％で、埼玉県の同割合は86％、当消防組合の同割合は90.8％でございますが、車両の整備率につきましては、指揮車が50％、ポンプ車が71.4％、救助工作車が50％でありますことから、消防力の強化が必要であると認識をしているところでございます。

以上でございます。

○加藤則夫議長　よろしいでしょうか。

1番・中村拡史議員。

○1番（中村拡史議員）　高齢化、人口減少に伴い、消防を担う人材や消防資機材等、より効率的に導入することが求められます。そこで、消防の広域化により効率化を図ることについて、ご所見を伺います。

○加藤則夫議長　沼田消防長、答弁。

○沼田淳司消防長　お答え申し上げます。

消防広域化につきましては、組織体制や財政負担、職員の処遇など様々な課題、調整事項がございますので、時間を要するものと考えているところでございます。今後、国及び県の動向を注視したいと考えるところでございます。

以上でございます。

○加藤則夫議長　よろしいでしょうか。

1番・中村拡史議員。

○1番（中村拡史議員）　現在、消防行政を担っていただいている全ての職員の皆様が、あらゆる不当なハラスメントに遭うことがないよう、職員の皆さんが安心して安全に働ける環境整備に向けたハラスメント対策の方針につい

てお伺いいたします。

○加藤則夫議長　沼田消防長、答弁。

○沼田淳司消防長　お答え申し上げます。

平成29年5月に全国の消防長の総意でハラスメント防止宣言がなされたことにより、当消防組合ではハラスメント等の防止に関する要綱を整備し、働きやすい職場環境の整備に取り組んでいるところでございます。

以上でございます。

○加藤則夫議長　よろしいでしょうか。

1番・中村拡史議員。

○1番（中村拡史議員）　今後、高齢化がさらに進む中で、救急出動件数の増加が予想されております。直近3年間の救急出動件数の動向を伺います。

○加藤則夫議長　沼田消防長、答弁。

○沼田淳司消防長　お答え申し上げます。

過去3年の救急件数について申し上げますと、令和2年が7,235件、令和3年が7,801件、令和4年が9,167件でありましたことから、年々増加傾向にございます。

以上でございます。

○加藤則夫議長　よろしいでしょうか。

1番・中村拡史議員。

○1番（中村拡史議員）　坂戸・鶴ヶ島消防組合における救急隊員数は、現在6隊50名という体制でございます。今後における救急隊員数確保の方針について伺います。

○加藤則夫議長　沼田消防長、答弁。

○沼田淳司消防長　お答え申し上げます。

今後におきましても、毎年2名程度の職員を救急救命研修所へ派遣し、資格取得を促進することで、高度救急体制の充実強化を図ってまいります。

以上でございます。

○加藤則夫議長　よろしいでしょうか。

1番・中村拡史議員。

○1番（中村拡史議員）　近年では、ロボット技術やAI技術の発展は目覚ましいものがございます。例えば走行型偵察・監視ロボットやホース延長ロボット、放水砲ロボット、また消防隊員が入り込めない場所で活用されるロボットなど、今後の消防活動におけるロボットの導入も進めるべきと考えますが、その方針について伺います。

○加藤則夫議長　沼田消防長、答弁。

○沼田淳司消防長　お答え申し上げます。

ロボットの導入につきましては、消防活動上非常に有効であると認識しておりますが、財政面あるいは高度な操作技術を有することから、職員の育成期間に時間を要すること等を考慮いたしますと、今後の研究課題の一つであると考えております。

以上でございます。

○加藤則夫議長　よろしいですか。

1番・中村拡史議員。

○1番（中村拡史議員） 現在、坂戸・鶴ヶ島消防組合では、ドローンを1台所有しておりますが、ドローンを操作する資格を有している職員養成の方針についてお伺いいたします。

○加藤則夫議長　沼田消防長、答弁。

○沼田淳司消防長　お答え申し上げます。

ドローンを運用するための資格取得には、実技訓練時間を10時間と定められていることから、職員を対象に操縦士資格者の確保に努めており、現在の操縦士有資格者は18名でございます。

以上でございます。

○加藤則夫議長　よろしいですか。

1番・中村拡史議員。

○1番（中村拡史議員） 今後、消防行政の担い手が減少する中、消防実務のDX化の推進も求められます。

そこで、消防指令システムの最新のICT環境への対応の方針について伺います。

○加藤則夫議長　沼田消防長、答弁。

○沼田淳司消防長　お答え申し上げます。

指令業務共同運用の開始に際し、新消防指令システムにおける最新のICT技術の活用についても検討がされているところでございます。

以上でございます。

○加藤則夫議長　よろしいですか。

1番・中村拡史議員。

○1番（中村拡史議員） 各種手続における電子申請の導入により、さらなる効率化を図れると思いますが、電子申請の導入に向けた方針について伺います。

○加藤則夫議長　沼田消防長、答弁。

○沼田淳司消防長　お答え申し上げます。

今年度、総合行政ネットワーク（LGWAN）を導入し、電子申請管理への機能移行に向けた準備を進めているところでございます。

以上でございます。

○加藤則夫議長　よろしいですか。

1番・中村拡史議員。

○1番（中村拡史議員） 消防資機材の在庫管理の方法についてですが、酸素マスクやはしご、またロープなど消防資機材の管理を電子化し、在庫管理を効率化する必要があると考えますが、今後の方針について伺います。

○加藤則夫議長　沼田消防長、答弁。

○沼田淳司消防長　お答え申し上げます。

令和6年4月から指令業務共同運用に伴い整備される消防OAシステムの機能として、備品・資機材管理システムが備わる予定でございます。このシステムを活用することにより、全庁で資機材の一元管理が可能となり、職員の負担軽減、業務の効率化が期待できるものでございます。

以上でございます。

○加藤則夫議長　よろしいでしょうか。

1番・中村拡史議員。

○1番（中村拡史議員）　埼玉県AI救急相談の利用実績、直近3年度分について伺います。

○加藤則夫議長　沼田消防長、答弁。

○沼田淳司消防長　お答え申し上げます。

埼玉県へ確認いたしましたところ、令和2年度は2万385件の相談実績があり、1日平均55.8件、令和3年度は2万6,005件で1日平均71.2件、令和4年度は2万8,400件で1日平均77.8件となっております。

以上でございます。

○加藤則夫議長　よろしいでしょうか。

1番・中村拡史議員。

○1番（中村拡史議員）　埼玉県AI救急相談の利用促進に向け、広報や使い方の講習会など、広報活動はどのようにされているのか伺います。

○加藤則夫議長　沼田消防長、答弁。

○沼田淳司消防長　お答え申し上げます。

当消防組合では、ホームページにより市民の方々へ情報提供しているほか、普及啓発カードを救命講習会や防火管理者講習会などにおいて配布し、説明をさせていただいております。

以上でございます。

○加藤則夫議長　よろしいでしょうか。

1番・中村拡史議員。

○1番（中村拡史議員）　119番通報の際に、通報者のスマートフォンなどカメラの映像により、通信指令員の効果的な口頭指導を支援するシステムでありますLive119映像通報システムの導入について、ご所見を伺います。

○加藤則夫議長　沼田消防長、答弁。

○沼田淳司消防長　お答え申し上げます。

Live119映像通報システム、いわゆる119番映像通報システムは、効果な救命処置につながると認識しておりますので、導入につきましては埼玉西部地域消防指令事務協議会で検討を重ねているところでございます。

以上でございます。

○加藤則夫議長　よろしいでしょうか。

1番・中村拡史議員。

○1番（中村拡史議員）　今後、消防の担い手不足が予想され、また地域の自助、共助の衰退が見られる中、地域の予防防災の取組の推進が必要です。地域における予防防災促進に向けた施策について伺います。

○加藤則夫議長　沼田消防長、答弁。

○沼田淳司消防長　お答え申し上げます。

当消防組合では、毎年度住宅防火モデル地区4か所を選定し、防災・防火訓練等を継続的に実施しているほか、消防団、少年消防クラブによる火災予防街頭広報や巡回広報を実施しているところでございます。地域における消防力維持向上を図るため、区自治会や消防団との地域連携による取組のほか、多様な連携を図っていきたいと考えております。

以上でございます。

○加藤則夫議長　よろしいでしょうか。

1番・中村拡史議員。

○1番（中村拡史議員）　地域防災の要である消防団員の募集の広報活動が積極的に現在行われておりますけれども、消防団員数の現在の状況について伺います。

○加藤則夫議長　沼田消防長、答弁。

○沼田淳司消防長　お答え申し上げます。

令和5年4月1日現在で申し上げます。はじめに、坂戸市消防団でございますが、基本団員の定数は243名のところ、実員が188名、機能別団員の定数は40名のところ、実員40名となっており、定数合計は283名のところ、実員合計が228名という状況でございます。

次に、鶴ヶ島市消防団につきましては、基本団員の定数は63名のところ、実員が60名、機能別団員の定数は20名のところ、実員が14名となっており、定数合計は83名のところ、実員合計が74名という状況でございます。

以上でございます。

○加藤則夫議長　よろしいでしょうか。

1番・中村拡史議員。

○1番（中村拡史議員）　近年、大規模災害が頻発する中で、地域防災を担う消防団の重要性は高まり、消防団活動の効率化に向けた支援が求められます。

そこで、FireChiefというデジタルツールの導入が活動の効率化に資するものと考えます。これにより、管理者は消防団員に一斉に出動指令を出し、団員はスマートフォンを1度タップするだけで出動の可否を伝えることができます。また、被災状況を関係機関に動画等で共有する機能もあり、消防活動の効率化、現場への到着時間の最短化を図れるとされております。こうしたツールの導入について伺います。

○加藤則夫議長　沼田消防長、答弁。

○沼田淳司消防長　お答え申し上げます。

議員ご指摘のとおり、デジタルツールの導入に至れば、消防団活動が効率化されるものと考えます。今後、構成市と調整を図りながら研究していきたいと考えております。

以上でございます。

○加藤則夫議長　よろしいでしょうか。

1番・中村拡史議員。

○1番（中村拡史議員）　最後の質問になります。

ここまでの質問を踏まえ、将来的な消防体制の目指すべき在り方について伺い、私の一般質問を終わります。

○加藤則夫議長　沼田消防長、答弁。

○沼田淳司消防長　お答え申し上げます。

将来的な消防体制の在り方についてでございますが、冒頭に答弁させていただきましたが、AI技術、ロボットの活用、DXの推進、予防救急分野におけるデジタル化の構築などには多くの課題があるところでございます。今後、デジタル化等を含め、消防本部の実情や財政面と照らし合わせながら総合的に研究してまいります。

消防本部といたしましては、将来的な労働力人口の減少を見据えて、就労職場環境の整備等を図るなど、消防

行政を担う人材確保につながる各取組を行うとともに、今後も優秀な人材を育成し、市民の皆様の安全安心を確保するため、消防行政の充実強化に努めてまいります。

以上でございます。

○加藤則夫議長　以上で一般質問を終了いたします。

以上をもちまして、今期定例会の議事は全て終了いたしました。

◇

◎議長の挨拶

（加藤則夫議長起立）

○加藤則夫議長　閉会に当たり、一言ご挨拶を申し上げます。

議員の皆様のご理解とご協力を賜り、閉会の運びになりましたことに深く感謝を申し上げる次第であります。

これから厳しい夏の暑さを迎え、議員各位にはくれぐれもご自愛をいただくとともに、今後とも地域の進展と消防行政推進のため、なお一層のご尽力を賜りますようお願い申し上げまして、閉会のご挨拶といたします。ありがとうございました。

（加藤則夫議長着席）

◇

◎管理者の挨拶

○加藤則夫議長　石川管理者から挨拶のため発言を求められておりますので、これを許します。

石川管理者。

（石川　清管理者登壇）

○石川　清管理者　鶴ヶ島市臨時会におきまして新たに選出をされました議員皆様には、当消防組合議会議員に選ばれたことに対しまして心からお喜びを申し上げます。議員の皆様方によりまして、新たに人格、識見ともに立派な副議長さん、監査委員さんをお選びをいただきました。心からお祝いを申し上げ、ぜひご健康で本組合発展のため、ご活躍をお祈りするものであります。

また、提出議案について原案どおり同意及び可決をいただき、心から感謝を申し上げる次第であります。

それでは、2月議会定例会以降の火災等の概要につきましてご報告申し上げます。本年1月から6月までの火災件数は25件で、前年同期と比較いたしますと1件の増となっております。このうち、建物火災は12件であります。

次に、同期間の救急出動件数は4,804件で、前年同期と比較をいたしますと、628件の増となっております。台風や集中豪雨が多発する時期でありますので、今後発生する自然災害等に的確に対応し、住民の負託に応えられるよう万全を期してまいる所存でありますので、今後とも議員皆様には、変わらざるご支援、ご指導をお願い申し上げます。

議員皆様方のご理解とご協力をいただき、本日の定例会が滞りなく終了できましたことに対しまして、心から御礼を申し上げますとともに、皆様方には健康に十分ご留意をいただき、ますますのご活躍をご祈念申し上げ挨拶と

いたします。ありがとうございました。

（石川　清管理者降壇）

◇

◎閉議及び閉会の宣告　　（午前10時49分）

○加藤則夫議長　これをもちまして、令和5年7月第2回坂戸・鶴ヶ島消防組合議会定例会の議事を閉じ、閉会といたします。